第６号様式（第９条の５関係）

（日本工業規格Ａ列４番）

第6号様式（第9条の5関係）

海技免状更新申請書

海技免状の有効期間を更新したいので、関係書類を添えて申請します。

海技免状の種類	

①免状番号	"0"も含めて記入して下さい。 □□□□□□□□□□□□

②無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の種類	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □一総通 □二総通 □一海通 □二海通 □三海通 □一海特 （注）国際航海に従事する海技士（航海）の方のみ記入して下さい。

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

③申請者氏名	小文字区分 □ カタカナ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ （注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。 （注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。 例：ジュン → □□☒□ シ ン ユ ン （注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。
漢字	
現住所	〒 TEL （ ）

④出生年月日	該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。 □平成 □昭和 □大正 □明治 （□西暦）	年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。（左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁） □□年□□月□□日

⑤性別	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □男 □女

⑥本籍の都道府県名	（漢字） □□□ 都道府県

⑦国籍	該当する枠内に×印を記入して下さい。 □韓国 □朝鮮	その他の国籍はコード番号を記入して下さい。 □□□

⑧申請月日	月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。 □□月□□日

⑨特例申請	該当する場合、枠内に×印を記入して下さい。
1. 本邦外長期滞在者の期間前申請	□
2. 複数免状の同時申請	□

※⑩更新要件	□一号 □二号 □三号

※⑪講習機関	□□

※⑫講習実施年月日	□□年□□月□□日

※⑬更新地方運輸局等	□□本局コード	□□支局コード

※⑭無線従事者免許証(写)の添付	□有

※⑮免状交付年月日	□□年□□月□□日

※⑯免状返納の有無	□有 □無

〔注意〕
1. 手数料は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により更新を受けようとする免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。